



中高生の地域活性化コンテスト

米沢東高主催

米沢

米沢市の米沢東高(平塚志信校長)は地域を元気にするアイデアコンテストを中高生を対象に企画し、寄せられた659件の中の優秀な作品に対する表彰式が22日、同校で行われた。中高生とお年寄りを結びつける「孫レンタル」のプランや前向きになれる言葉が詰まった掲示板の設置などが優秀賞に輝いた。

優秀な提案たたえ

同校は常識にとらわれず斬新なアイデアを生む人材を発掘する総務省の「Innovation」プログラムの指定拠点となっており、プログラムの一環としてコンテストを企画した。それぞれ高校は置賜、中学は東南置賜を対象にアイデアを募集し、計10校から応募があった。

市職員や地域おこし協力隊員が地域への貢献度、実現可能性、独創性の3点で審査し、優秀賞3点、優良賞10点、入選20点を選んだ。このうち、同校では1年の早坂菜摘さん(16)と2年二宮綾音さん(17)の2人が優秀賞に選ばれた。

式では平塚校長が2人の受賞を祝福し、賞状と記念品を手渡した。早坂さんは「いろいろな年代から多くの声を取り入れたかった」、二宮さんは「地域のお年寄りをもっと元気にしたかった」とそれぞれ感想を語った。

(安達一智)

賞状を受け取る優秀賞に輝いた二宮綾音さん(右)と早坂菜摘さん

米沢市・米沢東高